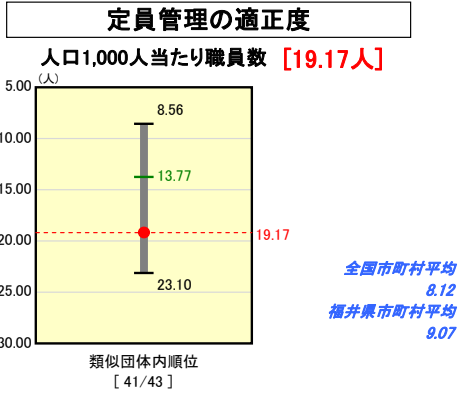
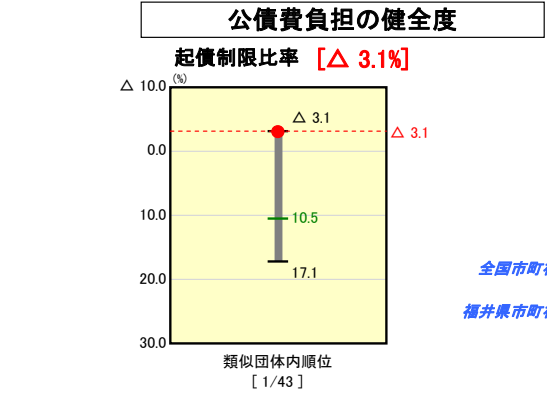
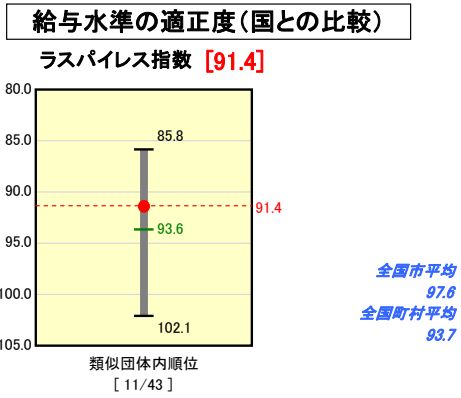
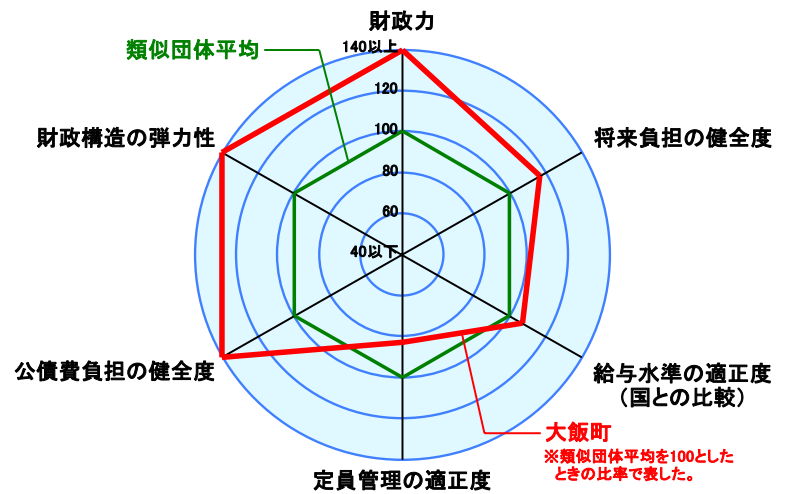
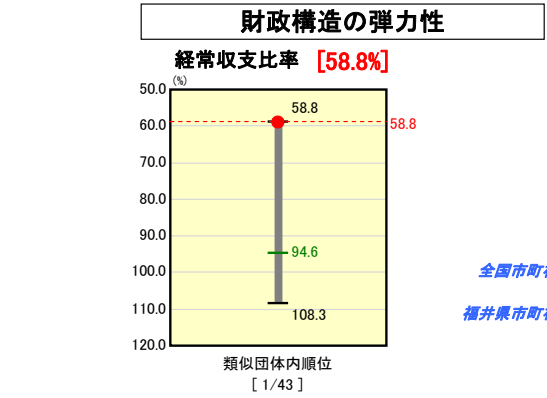
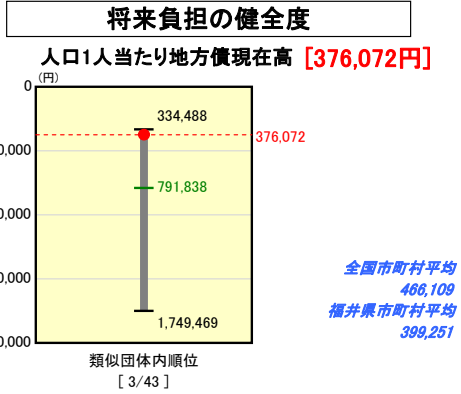
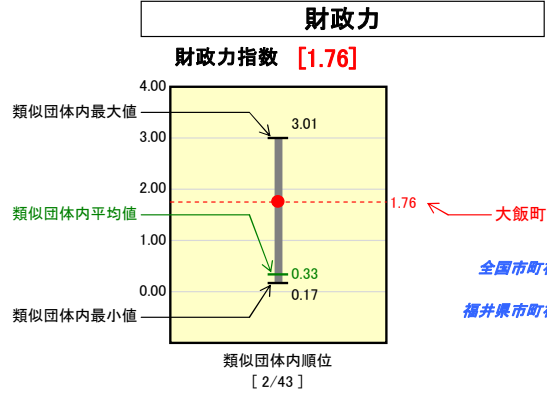


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福井県 大飯町

人口	6,312人(H17.3.31現在)
面積	68.38 km ²
歳入総額	9,229,058千円
歳出総額	8,493,347千円
実質収支	429,202千円



分析欄

※平成18年3月3日に旧名田庄村と合併し、おおい町となった。

- 財政力指数**
原子力発電所立地により類似団体平均を大きく上回る税収があるため1.76となっているが、今後大規模償却資産に対する固定資産税が年々減収していくことから、行政の効率化に取り組み財政基盤の強化を図っていく。
- 経常収支比率**
原子力発電所立地という特殊な立場から健全財政を維持しているが、現在進めている大型プロジェクト(マリンワールド整備、総合医療施設整備、高速通信網整備)が数年後に完成を迎えることから、経常収支比率も大きく変動することになる。今後は、事務事業の取捨選択等の見直しを更に進め、経常経費の削減に努めていく。
- 起債制限比率**
原子力発電所の立地による税収等により、起債の発行は低く抑えてきている。合併による債務の承継および新町建設計画の推進等に伴い起債制限比率が増加することになるが、今後とも有利な起債のみに絞るなど、極力新規発行の抑制に努めていく。
- 人口1人当たり地方債現在高**
合併により上昇することになるが、後世への負担を少しでも軽減できるよう努めていく。
- ラスパイレス指数**
全国町村平均を2.3ポイント下回り、類似団体をも1.5ポイント下回っている。人事院勧告に準拠して、今後も給与の適正化に努めていく。
- 人口1,000人当たり職員数**
類似団体内において高位(比率が高い)にある。電源立地という特殊事情はあるが、各種施設をアウトソーシングするなど(公社管理)、事務事業の縮小に努めている。今後は、純減目標(5%以上)を定め、定員の適正化に努めていく。